

活動分野	森に親しむ講座		
タイトル	船橋県民の森 鑑賞炭作り		
実施日時	平成31年1月24日(木) 10時~14時		
実施場所	船橋県民の森		
受講者	15名	FIC会員他スタッフ	11名

活動の内容

当初12月下旬に予定していましたが悪天候のために1月中旬に実施しました。アンデルセン公園のそばにあるこの森は県内に6か所ある県民の森のひとつです。14haの林内はほぼ平坦で植林されたスギ、ヒノキやシラカシ、ケヤキ、コナラ、コブシ、クヌギ、イヌシデ等の木々が生き茂り12月下旬はカエデの紅葉も見事です。林の中央付近には小さな湧水もあり自然の姿が残されています。今回は参加者の皆さんに冬の林での散策、鑑賞炭作り、葉っぱのクラフト作りなど1日童心に返って楽しんでもらいました。

冬の林は静かですが時折、混群を作った小鳥たちの賑やかな声が通り過ぎます。朽木を返すとよく太ったカブトムシの幼虫がゴロンと丸まっています。手入れをして日照が増えた地区は春にチゴユリ、キンランなどが咲きます。

散策の後のかまどで火を起し鑑賞炭作りです。火付けの杉がパチパチと勢い良く燃えました。皆さんマッチを使うのも久々のようです。缶に入れた松ぼっくりなどを30分くらいで見事な炭に焼き上げました。残った炭で焼き芋もしっかり作ります。昼食後はアオキとクマササの葉を使って工作です。この森ではFICのメンバーが自然観察会、椎茸のほだぎ作り、林業体験など行っています。船橋県民の森のHPをのぞいてみてください。



冬の林を散策



かまどで焚火



鑑賞炭



葉っぱで工作 フクロウ・草履、笹舟